

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 和み潮音

目標達成計画

作成日：令和 7 年 2 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	これからも地域とのつきあいを継続できるようにしてみたいか。	地域交流の場への参加を行いグループホームを知っていただき気軽に立ち寄っていただける関係性を構築していきたい。	※地域で開催される行事への参加 ※認知症カフェへの参加の呼びかけに力を入れ、認知症への不安や対応等一緒に考えながら地域へ貢献できる ※近隣の皆さまとの交流を広げていく為に屋外支援に力を入れる。	12ヶ月
2	49 (21)	利用者が活躍できる場を継続して実施してみたいか。	利用者さまと職員が自然に生活者となる(生き生きとした表情で過ごされるよう)	※毎月のカンファレンスで情報共有を行いケアプランを基に、利用者さまの活躍できる場を共有し実行する ※業務を職員のみで行わず、利用者さまと一緒にいき支援に繋がるように一人一人の職員が意識し取り組む ※利用者さまとの時間を確保できるように、職員のみで行う作業は短時間で素早く行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。